

【分野名：数学、物理学、地球科学】

| | |
|------------|---------------------|
| 大 学 名 | 千葉大学 |
| 拠点のプログラム名称 | 超高性能有機ソフトデバイスフロンティア |
| 中核となる専攻等名 | 自然科学研究科多様性科学専攻 |
| 拠点リーダー氏名 | 上野信雄 |

《拠点形成の概要》

有機半導体物性から有機デバイス創製にわたる千葉大学の先駆的研究集団を結集し、超高性能有機ソフトデバイスフロンティア拠点を形成する。ナノ制御有機薄膜成長、有機薄膜・界面の電子状態、さらに有機デバイスの電子・光物性と分子間の協力現象との関係や有機/無機界面での多様な物理・化学現象、デバイス物性などの研究分野を総合的に「有機応用物理学」と位置づけ、千葉大学の



重要研究教育拠点として強化し、本分野での世界のトップランナーを目指す。有機ソフトデバイスの高性能化に不可欠な、界面電子状態、電荷ダイナミクス等の解明を行うことによってデバイス機能の根元を調べ、これらの基礎物性研究をベースにしてナノスケール制御による有機トランジスタ・高性能シートディスプレイなどを創製する。これらによって「新しい科学・技術の芽」を創出し新規学術の開拓を行うと共に、環境改善、省エネルギー、新産業創成へ貢献する。若手をリーダーとする短期研究ユニット、国際活動支援組織などを設置し、かつチャレンジングな研究の場を利用して世界にはばたく若手研究者の育成と大学の活性化を目指す。

「人間相互作用空間」を構築して、物理学、電子工学、化学等の学術的異文化間の交流、人的ネットワークの形成、意識改革を加速し、新しい学術分野での世界最高レベルの研究の推進と従来の価値観にとらわれない逞しい若手人材の育成に供する。